

## 会合

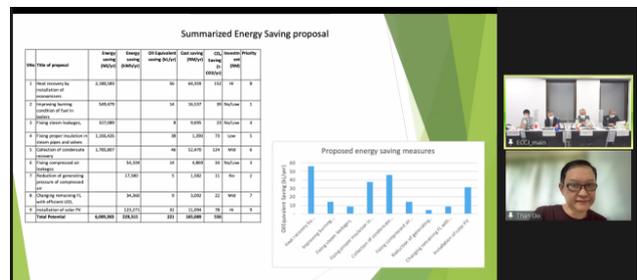
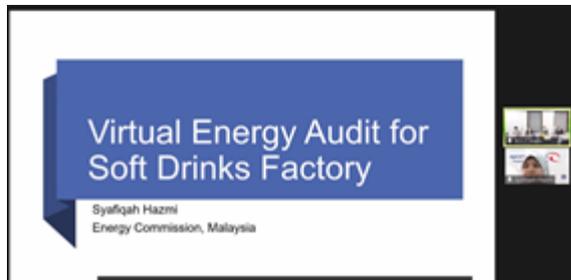
### 令和3年度 ASEAN 向け省エネ支援事業の省エネ診断報告会を実施しました

#### 【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、資源エネルギー庁の委託を受けて、「令和3年度の ASEAN に対する省エネ人材育成事業」のスキーム2（エネルギー管理士の指導者の養成や認定制度の整備・改善を行うプログラム）を実施しています。その一環として、2022年1月18, 19, 20日の3日間で、ASEAN 各国のエネルギー管理士指導者候補による省エネ診断結果の報告会を実施しました。本プログラムは、指導者候補である研修参加者が自国で実施した省エネ診断の結果について、2022年2月に行われる ECAP25（受入研修）での最終評価に向け、レポート作成の進捗状況等を確認するものです。なお、本年度は COVID-19 の影響により、自国での診断が行えていない指導者候補に対しては、ECCJ から本研修用のデータを提供し、それを基に省エネ対策を検討・提案してもらう、新たな訓練方式（バーチャル省エネ診断）で実施しています。



診断報告会の状況（ECCJ&カンボジア）



診断報告会の状況（マレーシア&ミャンマー）

#### 【成果概要】

- (1) 今回の研修には、ASEAN 各国からエネルギー管理士指導者候補 18 名が参加しました。
- (2) 12 名については、今回初の試みであるバーチャル省エネ診断を実施していますが、従来どおり自国での省エネ診断を実施している 6 名と比較しても、レポート内容の評価に大きな差はないことを確認しました。
- (3) 今回の報告結果に加えて、2021年11月のタイでのトレーナー研修での試験結果及び2022年2月に開催する ECAP25 での試験結果を総合評価し、エネルギー管理士指導者として認定する予定です。